



担当者から説明を受け熱心に耳を傾ける役員



視察研修に参加した役員一行



役員視察研修

大山乳業農業協同組合 様

本センターでは、今後の事業運営に活かすため12月10日に役員研修会を実施し、役員が10名参加しました。今回は、派遣先企業の運営母体として重要な連携先である『大山乳業農業協同組合』を訪問し、当日は担当者より業務概要、安全就業などについて説明を受け、工場見学を通して現場での安全対策や作業環境にも触れることができました。センターとしても、安心して会員を派遣できる体制づくりを知る貴重な機会となりました。視察後には意見交換会を行い、参加者からは「センターとしての安全就業体制強化にも役立つ」などの意見があり、新たな就業機会の創出に向け充実した意見交換の場となりました。今回の研修を通じて得た知見を今後のセンター運営に反映し、より信頼されるセンターづくりを進めてまいります。

派遣先を支える現場を知る
運営母体への視察研修実施

Pick UP NEWS

01

『安全第一 無理せず 焦らず 確かめて』
事故ゼロを目指して!!



理事によるパトロール

シルバー人材センターでは、安全で安心な就業環境づくりを目的に、安全パトロールを実施しています。当日は理事が就業現場を巡回し、ヘルメットや保護具の着用状況、機械の管理状態、周囲の安全確認などを点検します。センターは『安全は全てに優先する』をスローガンに、組織一丸となって『事故ゼロ』を目指して、安全就業の徹底を図っています。安全に働くことは、健康を維持し、長く生き生きと働くことに繋がります。事故は、本人だけでなく、周囲の人々にも大きな影響を与えます。そして自分自身を守る

だけでなく、家族や周囲の人を守ることに繋がります。また、会員の皆様が安全に働いている姿は、センターの信頼度向上にもなります。

就業前には事前チェックを実施しています。ヘルメットやベルトなど保護具の着用、道具の点検や適切な使用方法など、多岐にわたります。就業されている会員さんからの要望を聞くこともあります。最大の目的は情報共有により会員の皆様が安全に、そして安心して就業ができるよう、安全に関する取り組みやパトロール等が続けてまいります。



理事パトロール後の会議